

独自事業 門松造り



公益社団法人 川南町シルバー人材センター

川南町 白鬚神社 (白鬚地区)



迎川南春

KAWAMINAMI

シルバー川南 第21号 平成30年1月発行

軽トラ市 PR活動





川南町シルバー
人材センター
理事長
河野 記一

新年のあいさつ

新年明けましておめでとう
ございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。シルバー人材センター事業に平素から積極的にご支援を賜り、厚く感謝を申し上げます。昨年6月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」でシルバー人材センターへの期待がよせられています。高齢者向けの派遣や紹介ビジネス、福祉や介護分野の有償・無償ボランティアなどライバルも増え、シルバーが唯一の団体ではなくなってきました。魅力を増し、会員を増やして地域の中での存在感を保つ必要があるかと思えます。特に会員の拡大については、今年の実業計画の第一に掲げているように、会員一名に就き、一名以上の入会者確保が肝要かと存じます。会員の皆様には、なお一層のご協力をお願い申し上げますが、役員一丸となつて頑張りたいと思っております。

川南町当局、町議会など関係者の皆様の一層のご支援をお願い申し上げますとともに今年も会員の皆様の幸せと無事故をお祈りしつつ新年のあいさつといたします。



川南町長
日高 昭彦

新年の挨拶

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様方におかれましては明るい希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃からシルバー人材センター事業の充実・発展に御尽力いただきまして厚く感謝を申し上げます。毎年、多くの仕事に寄せられていることは、これまで会員の皆様が増えてこられた信頼の表れであり、地域社会を支えてこられたという何より誇れる勲章だと思えます。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として様々な形で社会に参加することが求められています。このような中で、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織としてシルバー人材センターの担う役割は、非常に重要なものとなっております。今後とも地域社会の一翼を担い一層の御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、公益社団法人川南町シルバー人材センターの益々の御発展と皆様方の御活躍をお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



川南町議会議長
川上 昇

新年のあいさつ

新年あけましておめでとう
ございます。

会員の皆様におかれましては輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日々会員の皆様の豊かな経験や知識を活かし、地域社会の活性化に大きくご貢献頂いており、理事長はじめ会員の皆様に敬意を表しますと共に心から感謝申し上げます。

さて、今なお経済状況や雇用情勢の厳しさに変わりはありませんが、それだけに高齢者の方々が元気に活躍頂ける社会づくりが求められます。皆様の活動実績が示す様に丁寧で熱心な仕事に対する姿勢こそが地域から信頼を築き上げたものであり、就業の機会づくりを邁進されています。シルバー人材センターが地域に根ざした高齢者の組織として、また社会参加や人材ニーズの拠点となり得る組織としてもその存在が強くのぞまれるでしょう。私も町議会も、様々な社会情勢を踏まえ、皆様が生き生きと暮らせるまちづくりを努めて参る所存でございます。結びに貴センターのますますの御発展と本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

発注者の声



川南町観光協会
事務局長
今井 孝洋

川南町観光協会では、町の観光振興やPR活動を日頃から積極的に頑張っていると思います。シルバー人材センターにはイベントの準備やキャンプの誘致に関する施設の管理面で大変お世話になっています。特に冬の名物イベントである「かわみなみ電飾大作戦（イルミネーション）」では、一ヶ月の準備期間を要し、殆どボランティアに頼るところではありますが、どうしても作業人員が足りないときにシルバー会員さんに作業を依頼しております。また、施設の管理面では、総合運動公園の管理作業がどうしても間に合わない場合や人手が足りないときにも、シルバー会員さんに応援をお願いしているところがあります。どちらの作業も熟年の技術で手際よくテキパキと作業を進めていく姿は、本当に頼もしく、また、感謝の気持ちに堪えません。これからも川南町を支えていく団体として、なくてはならない存在だと確信しております。シルバー会員の皆様におかれましては、益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。



井尻 製茶
めくみ園
井尻 恵史郎

会員さんへ感謝！

今回シルバー川南広報誌第二十一号の発行にあたり、寄稿の機会を与えていただき誠にありがとうございます。同広報誌第二号には私の父も寄稿しており、親子二代での寄稿となりました。私は父の代より鶴戸の本でお茶農家を営んでおり、シルバー人材センターとは、父の代を含め約十年弱のお付き合いとなっております。シルバーの会員さんには、四月末より暑い時期にかけて、お茶に関する色々なお仕事ををお願いしております。お茶のパロン掛けや刺ぎ方、茶園の草取りやカズラ取り、また、十二月の寒い時期には、千切り大根の棚造りや製品作りと一緒に頑張っていた思い出があります。本当に頭が下がる思いです。お茶農家に係わらず、農家の現状は厳しいものがあります。人手が少なく見つけるにも一苦労するのが現状です。そんな中その悩みを解決してくれているのがシルバー人材センターの会員さんです。高齢にもかかわらず、一生懸命に働いてくれます。シルバーの会員さんは今では減少傾向にあり、また、年齢も重ねていて、昔みたいには働けないと聞き及んでおります。若者は町外に流出し労働者不足が深刻化している現状を打破できるのは、シルバー会員さんや高齢者の皆様なのかもしれません。来年もそうした皆様と一緒に頑張っていきたいと思えます。

会員の広場



シルバー会員
柳田 光之助

小さな趣味

私は六十五歳で定年退職してから、二年間は何もしない毎日を送っていました。身体がダメになりそうなので七年前にシルバー人材センターに入会を致しました。初めの頃は何も出来ませんでした。が今では剪定・伐採の仕事しながら農家の仕事でハウスのトマトの収穫など色々なことを行っております。私は、以前は趣味など持っていなかったのですが、今では、自宅の庭木の手入れや家庭菜園に興味を持ち毎日を楽しんで過ごしております。また、お客様の所に仕事に行き、履行した後に、お客様から「お陰で綺麗になりました。また、お願いしますね」と喜びの言葉をいただいたときは、本当にこの仕事をして良かったなと感じます。暖かい言葉や人情に触れたときは心から嬉しく思う次第です。これから先短い人生ですが人との交流を大事にしていきたいと感じています。シルバー人材センターにて皆様も小さな趣味を見つけて楽しんでみませんか。これからもどうぞよろしく申し上げます。



シルバー会員
久保田 政枝

入会して思ったこと

仕事を自由に選べると言う事に魅力を感じ、シルバーに入会をしました。自分の意志で仕事を選んだ以上責任を持って、最後までやり通さなければならぬと思いました。生産者の方やシルバー事務局、何より一緒に働く同じ会員さんに迷惑をかけられないことを痛感しました。私は、シルバーに入会する前は、養豚の一貫経営会社で働いていました。すべての仕事を任せられ責任の重さを感じる毎日でした。真夏の暑い時は豚の食欲が落ちるので体調管理に気を付け、食欲が出る様にサマタイム等を利用して、朝の涼しい時間と日没に餌を与えるといった日々を送っていました。生き物を飼育するということは勉強の連続で大変ではありますが、苦業があり、生きがいも感じ、命の尊さを知ったり、自分が落ち込んでいるときは、元気を頂いたり、肥えた子豚を見て、嬉しかったことが思い出されます。入会して作業を共に行う会員の姿は一生懸命です。農作業の仕事が主ではありますが、日光を浴びながら収穫を行う喜びや、草取り後の爽快感は、たまりません。また、会員とのコミュニケーションを取る事が一番の楽しみでもありません。これからも、お仕事を頑張らせていきます。

謹んで新春のお喜びを申し上げます

役員紹介

理事長	河野 記一
副理事長	恵良 正利
理事	篠原 浩
理事	岩切 柳一
理事	平木 睦子
理事	森木 忠雄
理事	西原 良樹
理事	黒木 眞智子
監事	加藤 由紀夫
監事	日高 裕嗣

事務局

常務理事兼 事務局長	渡部 時義
事務局次長兼 経理庶務係長	中村 紀子
業務担当	清原 順子
業務担当	児玉 勝則
業務担当	矢野 尊人



事務局

一だより

安全標語入賞作品(川南町シルバー人材センター選考)

宮崎県シルバー人材センター連合会が選定する安全標語ですが、今回、川南町からの入賞は、残念ながらありませんでした。しかしながら、応募があつた17作品を再度、当センターの理事会で選考をおこない、5作品が入賞しましたので、ご紹介いたします。なお、最優秀賞及び優秀賞の2作品には、理事会において粗品が送られました。

5作品



最優秀賞	無事故には 安全確認 再確認	西原 良樹
優秀賞	友達と指図で 安全点検 いじょうなし	松本 美代子
入賞	作業前の 安全打合せ 終了後の安全帰宅	大山 進
入賞	慣れた時ほどミスが出る 一息入れてリフレッシュ	長崎 京子
入賞	安全に 金はおしむな 気をぬくな	益田 裕



シルバー派遣事業とは何??



シルバー派遣事業とは、労働者派遣法に基づき、発注者とシルバー人材センターが派遣契約を結び、シルバー人材センターが会員さんと雇用契約を結び、会員さんは、発注者の指揮命令のもとに業務(仕事)していただく事業のことです。

基本的には、労働関係の法律の適用がありますが、臨時的かつ短期的又は軽易的な仕事で労働時間及び労働日数の制約があります。

また、派遣で業務(仕事)を行う場合は、下記事項も満たす必要もあります。

- ◎会員が派遣先事業主(発注者)の指揮命令を受けて就業するものであること。
- ◎就業する会員の業務(仕事)の分担、段取り及び緩急の調整などの管理を派遣先事業主(発注者)が行うものであること。
- ◎会員の業務(仕事)が単に役務の提供によるものであり、業務で使用する機械、設備、機材が派遣先事業主(発注者)の責任と負担で調整されていること。
- ◎派遣先事業主(発注者)がシルバー人材センターに支払う報酬(派遣料金)は、時間単価によるものであること。
- ◎派遣先事業主(発注者)が、就業する会員の面接や指名をおこなったり、履歴書などの提出を義務付けしているものでないこと。
- ◎派遣先事業主(発注者)の就業規則、服務規則などの遵守を会員に義務付けしているものでないこと。
- ◎適用除外業務(港湾運送業、建設業務、警備業務、病院などにおける医療関連業務など)でないこと。

以上のことを踏まえ、ご理解いただければと思います。



請負事業と委任事業のちがいは何??



請負事業とは、依頼のあった業務(仕事)の完成を目的とした事業です。例えば、「何日までに、この畑の草を刈ってほしい(完成を目的とする)」などが、それに該当します。

これに対し、委任事業(準委任も含む)とは、完成を目的としない業務(仕事)になります。例を挙げると、「何日まで、この業務(仕事)を行ってほしい(完成が目的でない)」などが、これにあたります。

「訳が分からん」とお思いの方が多いと思いますが、簡単に言うと「完成があるかないか」という事です。

完成とは、仕上げる(完成させる)ことを指しますので、仕上げなければならない(完成させる)業務(仕事)は、請負事業。

それに対し、仕上げることを目的としない業務(仕事)、期間までに継続して行う業務(仕事)は、委任(準委任)事業に該当します。

また、請負、委任は共通している点があります。

それは、発注者(依頼者)が受注者に指揮命令ができないことです。

なぜ、指揮命令できないかということ、受注者は、発注者の雇用者ではないからです。

簡単にいうと請負・委任契約の受注者は、自己の裁量で仕事を行う事業主であって、雇用者ではないということです。

雇用者とは、雇用主の指揮命令を受け、仕事をする雇用契約を結んだ者のことをいいます。

一方、請負事業(委任も含む)は、請負契約(委任も含む)を結んで上記の説明したとりの仕事を行いますので、雇用契約とは別物の契約となります。請負契約(委任も含む)は雇用関係が発生しないため指揮命令ができないこととなります。これを無視して指揮命令をしてしまうと偽装請負となり法律違反となります。



シルバー会員入会者募集中!!



私達と一緒に
働いてみんがね!

川南町シルバー人材センターでは、元気で働く意欲ある60歳以上の人材を募集しております。

社会貢献を行いたい、新しい友人を作りたい、地域との交流を深めたい、ちょっとしたお小遣いを稼ぎたい、ボケ防止や健康のために働きたいなど、色々な思いで入会されている人がいます。

ちょっと興味のある方は、シルバー人材センターへ話を聞きに来てみませんか？

公益社団法人 川南町シルバー人材センター

連絡先 27-1945 FAX 27-7745

HPアドレス <http://webc.sjc.ne.jp/kawaminami/>

入会条件

- 原則として川南町在住の60歳以上の人で、元気で働く意欲のある方
- センターの理念「自主(自分のものとして考える)・自立(自分たちの力で育てる)・共働(一緒になって働く)・共助(お互い助け合う)」に賛同できる方
- 家族の承諾を貰える方(家族の承諾書が必要です)
- 入会説明会に参加された方
- 入会后、年会費・互助会費を納入できる方
- 理事会の承認を受けられた方

シルバー人材センターQ&A?

Q 1. 会員となったら、月どのくらい収入を得る事ができますか？

A 1. シルバー人材センターが紹介するお仕事は一般的な就職とちがいで臨時的、短期的、軽易的の就業で、生計の維持を目的とした就業ではなく、概ね月10日程度の就業ですので、収入も実績に応じた金額となります。

Q 2. 会員として収入を得ても年金は受け取れますか？

A 2. 年金は、受け取れます。ただし、収入(配分金)は、雑所得となるため、確定申告が必要となる場合があります。

Q 3. センターから仕事の依頼があった場合は、請けなければなりませんか？

A 3. 自分が「できない」と判断したお仕事は断っても構いません。ただし、請けた仕事は責任をもって行って下さい。

シルバー人材センターに質問等がございましたら、事務局までお気軽にお問合せ下さい。

配分金及び事務費額改定のお知らせ

川南町シルバー人材センターでは、平成30年4月1日より、配分金と事務費率の引き上げを実施致します。

これは、平成29年10月6日付けでの最低賃金法の改正並びに平成31年10月から消費税の増税が想定されるなか、消耗品等の諸物品が、すでに高騰しており、お客様より頂いたご依頼に対して安全確実なサービスの提供が一層困難な状況に陥っております。当センターにおきましても各種経費削減に取り組んで参りましたが、それも限界に至っており、お客様各位にご協力をお願い致したく事務費率及び配分金の引き上げをさせて頂く次第でございます。

なお、各お客様のご協力に報いるべく、事務費額等を改定させて頂いたのを契機に更なるサービス向上を目指し、なお一層の努力をして参りますので、今後とも当センターをお引き立て下さいますように役員共々お願い申し上げます。

本来ならば直接お伺い致してご報告を申し上げるべきところではありますが、略儀ながら広報誌に記載させていただきます。

何卒、ご理解ご協力の程、お願い申し上げます、今後とも川南町シルバー人材センターをご利用いただきますよう併せてお願い申し上げます。

変更前事務費率	10%	→	変更後事務費率	15%
変更前最低単価	714円	→	変更後最低単価	737円



シルバー人材センターとは何？

高齢者等の雇用の安定等に関する法律の定めで、原則、市・町・村に一つずつ設置されている高齢者の自主的団体で、就業することで「生きがいを感じ、高齢者の健康増進などを計り、地域に貢献して行く」ことを目的とした非営利の会員組織の団体です。宮崎県には各市町村に20センターあります。

また、自主(自分のものとして考える)・自立(自分たちの力で育てる)・共働(一緒になって働く)・共助(お互いに助け合う)を理念に置き、高齢者等の雇用の安定等に関する法律で定められている、「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事」を行っています。

シルバー人材センターは生計を維持した就業ではなく、「生きがいづくり」や「健康推進等」を目的した「社会福祉要素の強い団体」であることをご理解ください。また、事業活動の内容としては、請負、委任事業、シルバー派遣事業、職業紹介事業が基本的な事業活動です。



焚物・ストーブ用薪はいりませんか？

川南町シルバー人材センターでは、ストーブ・焚物用の薪を販売しています。コンテナ1台(山盛り)で価格は400円となっております。

薪が欲しい方は、事務局までお問合せください。

連絡先 27-1945 (公社)川南町シルバー人材センター

編集後記

新年明けまして、おめでとうございます。平成も大きく変わろうとしています。また、政治、経済と厳しい一年になると思いますが、自主・自立・共働・共助の理念に基づき一致団結し頑張って参ります。広報誌第二十一号の発行につきましては行政、発注者、会員の皆様には、原稿のご寄稿頂き誠にありがとうございました。これからも皆様のご支援の程よろしくお願い致します。シルバー人材センターでは、働いて健康になる仲間をいつでも募集しています。まずは、川南町シルバー人材センターへお越し下さい。

安全・広報啓発委員会一同

町長・議長への要望書提出



安全標語表彰(川南町)



ボランティア活動(6月、11月)



グラウンド・ゴルフ大会



県庁前 楠並木通り
活き活きSC物産展



互助会親睦旅行



シルバーの日
企業訪問・会員募集活動



先進地研修(大分県日田市)



シルバー人材センター忘年会

